

熱帯作物学特論 (2単位)

担当者氏名 志和地弘信・入江憲治

◆学習・教育目標

熱帯地域における作物生産の向上を考え、生産を行う上で生じる様々な課題を解決・解明するために必要な学問領域（栽培学、植物生理学、育種学など）の研究成果や動向について学び、研究や実践に応用できる知識と思考力を身につける。さらに大学院生の研究テーマに関連する作物について、これまでの研究成果を体系的にレビューする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

作物学	栽培学	植物生理学	育種学
遺伝資源	イネ科作物	イモ類	持続生産

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	熱帯地域の作物生産の課題	・ 熱帯地域における作物生産の課題と現状について理解する.	本授業では、熱帯作物に関連する研究分野の基礎理論から最近の研究動向について学び、大学院生自らの研究テーマについて体系的に理解する.
2	熱帯作物学研究と研究機関のネットワーク	・ 熱帯作物研究の動向について理解する.	
3	イネ科作物研究 1	・ イネ科作物研究 1～4 は、イネ、コムギ、トウモロコシなどの作物について、熱帯地域の作物生産で重要と考えられる研究について理解する.	
4	イネ科作物研究 2		
5	イネ科作物研究 3		
6	イネ科作物研究 4		
7	イネ科作物研究 5	・ イモ類研究 1～4 は、キャッサバ、ヤムイモなどのイモ類について、熱帯地域の作物生産で重要と考えられる研究について理解する.	
8	イモ類の研究 1		
9	イモ類の研究 2		
10	イモ類の研究 3		
11	イモ類の研究 4	・ 研究対象作物 1～4 は、大学院生の研究テーマに関連する作物について、これまでの研究成果を大学院生自らレビューする.	
12	研究対象作物のレビュー1		
13	研究対象作物のレビュー2		
14	研究対象作物のレビュー3		
15	まとめと評価		

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

足達太郎、稲泉博己、菊野日出彦、志和地弘信、豊原秀和、中曽根勝重. 2006. アフリカのイモ類ーキャッサバ・ヤムイモー 社団法人 国際農林業協力・交流協会. p270.

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

熱帯農業と国際協力／高橋久光・牛久保明邦編著／筑波書房

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

レポートと課題の発表

◆その他受講上の注意事項